

# 文化芸術発表・交流活動支援事業補助金

演奏会や展覧会など、自主的で創造的な文化芸術発表活動に対し、施設使用料など一部を助成します。

## ◆応募要領◆

※詳細は次のページ以降を参照

### ■補助対象事業

要件を満たす市民団体・個人等が行う事業で、営利目的でなく、政治的又は宗教的ではない事業

①市内で一般公開して行う演奏会や展覧会などの集客イベント

②対象期間内に制作（撮影、編集等）して市に提出する動画（市HPで紹介します）

③対象期間内に行う公開制限のない演奏会や展示会などの生配信

### ■助成対象期間

令和8年4月1日（水）～令和9年3月31日（水）

### ■助成内容（イベント、動画または生配信の撮影等直接必要な経費のみ。練習・準備等の経費は対象外）

①会場・附帯設備の使用料

②外部講師等への謝礼

③チラシ・ポスター印刷製本費及びデザイン委託料（集客イベントのみ。プログラムや作品集等は対象外）

④動画撮影・制作委託料（動画制作・生配信のみ）

上記費用の1/2以内。なお、上限は10万円とします。（1団体・個人あたり年1回まで）

### ■募集期間

令和7年12月15日（月）～ 令和8年1月30日（金）午後5時【必着】

### ■採択件数

概ね50～60事業程度（予算総額の範囲内）

申請書類等は[こちら](#)⇒

（相模原市HP）



### ■選考方法

相模原市文化芸術発表・交流活動支援事業選考委員会で選考を行います。

### ■申請書の入手方法

○相模原市ホームページからダウンロード

○各施設で受取 ⇒相模女子大学グリーンホール、市民会館、南市民ホール、おださがプラザ、ほねごり杜のホールはしもと、もみじホール城山、相模原市民ギャラリー、各公民館 等

### ■申込み、お問合せ先

申請書類一式を、文化振興課（相模原市役所 第2別館4階）へ

郵送 or 持参 or 申請フォームにてご提出ください。

申請フォームは[こちら](#)



○郵送先 〒252-5277 相模原市 文化振興課（詳細住所不要） 補助金担当

○電 話 042 (769) 8202

○申請フォーム <https://logoform.jp/form/oWjU/1331648>

※各ファイルにつき10MB 以内（1申請100MB 以内）

### ★窓口提出・お問合せの対応時間等

午前8時30分～午後5時 ※土日祝日、年末年始（12/29～1/3）及び正午～午後1時を除く



～不備があった場合は受付ができない場合があります。修正・再提出にはお時間を要するためご提出はお早めに～

## 文化芸術発表・交流活動支援事業補助金の応募にあたっての注意点

本補助事業は、今後の予算編成の状況によっては、内容の変更や規模の縮小、スケジュールの遅れ等が生じる場合がありますので、あらかじめご了承の上、応募してください。

### 1. 補助対象となる団体・個人について

補助対象は、以下の要件を満たす団体又は個人とします。

- ① 代表者及び申請人が18歳以上（事業実施年度の4月1日時点）の者であること。
- ② 市内に在住又は在勤・在学する者であること。（団体は構成員の半数以上）
- ③ 相模原市暴力団排除条例第2条第2号及び第4号に規定する暴力団及び暴力団員等でないこと。
- ④ 法令に違反する活動を行う団体又は個人でないこと。

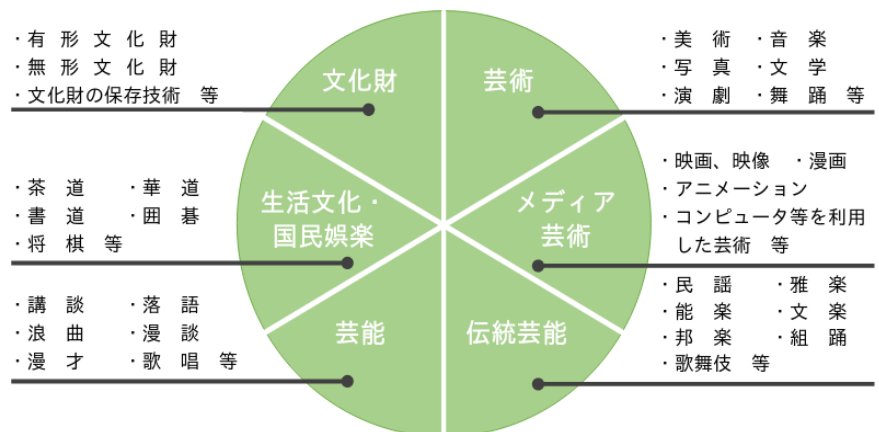
### 2. 補助対象となる事業について

補助金の対象となる事業は、以下の各要件を満たす事業とします。

#### 【共通の要件】

- ① 市民の自主的で創造的な文化芸術活動の発表となる事業であること。
- ② 市民一般に公開される事業であること。
- ③ 公共的、公益的な事業であること。
- ④ 営利を目的とした事業でないこと。
- ⑤ 「教育課程」に規定された授業でないこと。
- ⑥ 政治的または宗教的な事業でないこと。
- ⑦ 国及び地方公共団体もしくはその外郭団体による他の補助制度の対象とならない事業であること。
- ⑧ 施設使用料等が他の法令等により納めるべき金額から減額されていないこと。
- ⑨ 法令に違反する事業でないこと。

**参考** 文化芸術の範囲  
(第3次さがみはら  
文化芸術振興プランによる)



#### 【集客イベントの要件】 ※関係者のみ来場可能な場合は、補助対象外となります。

- ① 令和8年4月1日～令和9年3月31日までに実施される事業であること。
- ② 市内の施設を会場とした事業であること。

#### 【動画制作の要件】

- ① 令和8年4月1日～令和9年3月31日までに撮影、編集及び市へのデータ提出がされること。
- ② 動画データについては、市が必要な範囲で無償かつ無期限で使用する可及び市に対して著作権に基づく何らかの要求ができないことについて同意すること（著作権は動画制作者に帰属）。
- ③ 提出した動画のみで文化芸術鑑賞ができること。（演奏会・展示会のダイジェストやハイライト映像のみの場合は、補助対象外になります。）

※撮影場所は市内外どちらでも構いませんが、相模原市内の施設・風景等での撮影を推奨しております。

※動画時間については、概ね5分から15分程度で作成をお願いいたします。

※動画データ提出時に、動画タイトル、サムネイル用写真、概要欄（市HP掲載）用の文章（300字程度）も併せてご提出ください。

## 【生配信の要件】

- ① 令和8年4月1日～令和9年3月31日までに配信される事業であること。
- ② 公開制限をかけずに配信を行う事業であること。

※配信会場は市内外どちらでも構いませんが、相模原市内の施設・風景等での配信を推奨しております。

※実績報告時に、配信終了画面のスクリーンショット等をご提出いただきます。

### 3. 補助対象経費について

集客イベント、動画制作又は生配信に直接必要な経費のみが対象となります。(練習等は含まない)

また、団体内で生じた金銭の収受については補助対象外となります。

- ① 会場・附帯設備使用料 ※民間施設利用の場合は見積書添付
- ② 外部の講師、演奏者、指揮者、音響・照明スタッフ等への謝礼
- ③ 周知に係るチラシ・ポスター制作の印刷製本費及びデザイン委託料（集客イベントのみ） ※見積書添付
- ④ 動画撮影・制作委託料（動画制作・生配信） ※見積書添付

#### 4.事業の申請について

- 【必須提出書類】① 事業採択申請書                      ② 事業計画書（案）                      ③ 事業の収支予算書（案）  
④ 申請者の収支予算書                      ⑤ 申請者の概要調書 ※規約、名簿、パンフレット等を添付

【該当がある場合は提出】

- ⑥ 民間の施設で集客イベント・動画撮影・生配信を行う場合、金額がわかる内訳書又は見積書の写し
- ⑦ チラシ・ポスター印刷製本費やデザイン委託料を計上する場合、金額がわかる内訳書又は見積書の写し
- ⑧ 動画撮影・制作委託料を計上する場合、金額がわかる内訳書又は業者が発行した見積書の写し

## 5. 採択の決定について


事業の採択申請があった事業については、相模原市文化芸術発表・交流活動支援事業選考委員会による選考を行い、採択されたときは「補助事業採択決定通知書」により、採択されないときはその旨を通知します。

## 6. 採択決定の取消について

補助金の決定を受けた団体又は個人が下記の項目に該当する場合は、決定を取り消すことがあります。

- ① 偽り、その他不正な手段により補助金の交付を受けた場合
- ② 補助対象の要件を満たさない場合（【2. 補助対象となる事業について】に記載されている内容）
- ③ 事業計画書（案）と大きな相違がある場合
- ④ 令和9年3月31日までに集客イベント又は生配信の実施、動画提出ができない場合

## 7. その他

- ・ 基本的な感染拡大防止対策を十分に講じた上で実施してください。
  - ・ 著作権等については、JASRAC 等関係団体に必要な許諾を得るなど適切に対応してください。
  - ・ 補助金の交付を受けた場合、収入支出に関する帳簿、領収書等を 5 年間適正に保存してください。
  - ・ 動画データ提出後、「相模原市公式 YouTube『【相模原市公式】文化芸術のひろば』運用基準」の投稿時の注意事項に該当する場合は、掲載できない場合がございます。動画の内容について疑義がある場合は、選考委員会にかけ動画の再提出又は補助対象外とする場合がございます。
- 

相模原市公式 YouTube『【相模原市公式】文化芸術のひろば』運用基準掲載ページ⇒



提出された動画は、文化振興課 YouTube アカウント「文化芸術のひろば」にアップロードし、市ホームページにてご紹介いたします。

【参考】現在掲載されている動画 ⇒

